

実施日	令和 6年10月 21日 （月曜日）		天候	晴れ
月例 幹事	〇岩宮正治、中川眞幸、成嶋ちえ子、齋藤東三			
地域／場所	栗原地域 目久尻川上流			
テーマ	やっと“秋”、ひさしぶりのウォーキング 目久尻川の源流を探索			
参加人員	当日参加者	27名	募集時参加者	30名
距離・時間	移動距離	歩数	行動時間	集合 小田急相武台前駅改札口前10:00
	約 6.5 km			解散 小田急相武台前駅南口12:30

《感想・特記事項など》

最高のウォーキング日和、目久尻川上流に向かう途中で岩宮さんが、市指定重要文化財である「表裏型顔面 把手」愛称「ザマロン」の発掘されたであろう場所でガイド。座間の貴重な文化を知った。栗原遊水池ガイドでは、目久尻川の洪水被害から流域の人々を守る3つの池で構成された遊水池の構造等を知り勉強に成った。

次に市指定重要文化財「大椿」を成嶋さんがガイド。大椿は樹齢330年以上で高さ約8.5mで鈴野様個人宅の中庭にあり、きれいに剪定され、開花は2～3月との事その時期行ってみては！必見 ※事前連絡すると良いでしょう自由に見学できます。

いよいよ目久尻川上流、中川さんガイド。小池仲橋に標柱あり、ここから下流で国指定の一级河川、ここから上流は座間市管理の行政上、河川ではなく「排水路」ですってビックリ！相武台東小学校（046-251-6446事前連絡済）で☂休憩、学校敷地内に暗渠で、目久尻川の流れがあり、これもビックリ！

目久尻川源流には諸説あり、1つの説である白髪弁財天に立ち寄り記念撮影。この先は西に向かい川が深く細くなり暗渠に成りもう1つの説がある相武台前駅方向が見える地点でガイド。その後、相武台前駅解散。目久尻川源流の一端を知った楽しいウォーキングでした。参加された皆さまお疲れ様でした。齋藤記

参加者名簿(敬称略、順不同)

1班	中川眞幸、瀬戸千秋、縄島スミ子、増森載子、大西恵子、大塚勝江、伊藤忠志、小野孝二 米森通子、
2班	成嶋ちえ子、吉江俊幸、岡部光太郎、岩本あや子、阿部清一、森田美代子、白石講一 菅原千恵子、國分好子
3班	齋藤東三、岩宮正治、柳沢洋子、土門幸平、佐々木富美子、押野園江、城森幸雄 山田恵美子、田島容子
班	



2024年10月度 あすなろウォーキングクラブ例会

やっと“秋”、ひさしぶりのウォーキング!!




目久尻川の

# 源流を探策

日時：2024年10月21日（月）10：00集合 時間厳守

集合場所：小田急相武台前駅 （2階改札口前付近）

※雨天中止の場合、前日連絡いたします。

行程：相武台前駅 10：10 出発 —10分— 表裏型顔面把手（市指定重要文化財）出土付近 —  
20分— 10：40 栗原遊水池（ガイドあり） —10分—（小池尻橋）—10分— 11：10  
大橋（市指定重要文化財）（ガイドあり）—20分— 11：30 目久尻川一級河州標柱（ガイドあり）  
10分— 11：40 相武台東小学校 —20分— 12：00 白髪弁財天社（ガイドあり） —  
10分— 目久尻川源流の諸説（ガイドあり）—10分— 相武台前駅南口解散 12：30 予定

持ち物：飲物・保険証・雨具・その他各自常備品



※9/17 下見時撮影

※今回は集合場所が小田急相武台前駅のため「最寄り駅時刻表参考」は掲載しません  
各自確認をお願いします。

申込期限：2024年10月15日（火）

幹事 ○ 岩宮正治

成嶋ちえ子

中川眞幸

齋藤東三